

岡田組・渥美建設との大衆団交

府警西成署の暴力弾圧

をはねつけ団交貫徹

岡田組 5月10日から 最低単価5500円
 渥美建設 5月9日から 最低単価6500円

大衆団交において勝ち取られた成果は
 つぎの通りである。

岡田組
 5月10日から最低単価を
 6500円とする

渥美建設
 ②労働条件についてはすべて守る

①5月9日から最低単価を
 6500円とする

仲直達
 一日(26日)の朝、センターにおけるケオキ単価の人夫出し、岡田組、渥美建
 に対する大衆団交は、約100名の労働者が包圍、追及し、府警
 西成署の5枚にわたる悪うつな弾圧攻撃力にも屈することなく、
 団として貫徹され、単価の引き上げ(5700円→6500円)が勝
 取られた事をここに報告します。

釜ヶ崎解放 1980 西成区萩 萩屋2-5-23
 4月28日 釜ヶ崎日雇労働組合
 632-4273

岡田組・渥美建

6日からの開始された大衆団交は、途中、センターと結託した府ド、西成暴の機動隊、警ら隊、私服のうねにれたる悪らつを弾圧、テロルにより、争議団メンバー11名が隔離され、15名が負傷し、1名が特種骨折の重傷を負った。だが、この夜力の暴弾圧にもかわれず、大衆団交は不屈、最後の、渾美建設の回台を引出すまで貫かれ、釜から5000円台のケタオ千単価を追求する第一弾の闘いに勝利した。この勝利は、手配師、人夫出しのピンハネによるケタオ千単価に対する釜ヶ崎労働者の怒りと結束がもたらしたものであり、更には、この向、4団にわたって、つみ上げられ、打ち固められてきた賃金斗争々ギ団の、団結とけん引力が、大きな力となっている。

仲向達

この釜ヶ崎労働者の団結により、勝ち取られた、大衆団交の成果を断固防衛し、さらには、この成果を一つの引き金として、残る5000円台を完全に一掃し、「5000円未満の単価追放」「最低7800円実現」の闘いへと、つなげて行く。又、これから予定されている「神明工業」との大衆団交にも、田組、渾美建設の闘いを教訓として勝利しよう。

本日の大阪地裁

中島組裁判の判決

メーデー半夜半
朝の解散会館から出発

多数の仲向は公判に
結集しよう

4月30日 釜ヶ崎メーデーを闘い抜くお

4/30メーデー前夜双六
7じ集会(三角公園)
7じ半〜9じ映画上映
※雨天の場合は市民館

5イメーデー

8じ集会(三角公園) 8じ半センターまてデモ行進
9じ中央メーデー会場 出発のい港南コースデモ
1じセンター総括集会